

北海道に夜間中学をつくる会

2011年度第5回事務局会議のまとめ

札幌市男女共同参画センターエルプラザ2階 消費者サロン2

出席者： 工藤共同代表、泉事務局長、飯塚、工藤（朱）、小寺、篠原、船木

議題

1. 2011年度第2回北海道自主夜間中学「生活体験発表会」の反省
2. 11月、12月事務局会議日程について
3. 全国夜間中学校研究大会の参加について
4. その他

1. について

実行委員会形式をもって開催したことは良かった。それは発表にも表れ、発表者とスタッフ（支援者）が事前に内容を準備したことがわかるものだった。発表者が言っていたことだが、文章をまとめることで自分の考えをまとめることになり、それをふくませ、参加者に伝える発表内容になった、ということ。そのために、お互いに時間をとって協力し合っていた。このことは各自主夜間中学にも言えることで、それぞれが発表に向けた自主的な取り組みになった。

また、実行委員会にすることで、各自主夜間中学の費用分担の

問題、予算化していない問題がでたが、「つくる会」の予算内で支出がおさまり、これも良い結果となった。

次年度は、この支出額 160,278 円を 4 等分した金額で、各団体が予算計上するうえでの概算とすることができる。

発表者以外の出席者支援についても、交通費や宿泊費などは各団体に予算化をしていくと良いのではないか。

事前の準備関係も、ほぼ問題なく進められた。当日においても、DVD 映写や音響などもおおむね良好であった。

次回、釧路開催ができるように、皆の支援をしていきたい。
(この内容は「第 4 回実行委員会のまとめ」にも記されております。)

2. について

11 月： 11 月 17 日（木）消費者サロン（予定）

12 月： 12 月 22 日（木）2 階会議コーナー

3. について

札幌遠友塾の参加者（受講生 2 名、スタッフ 2 名）はみな始めてなので、「つくる会」参加者がフォローしていかなければならないだろう。

飯塚、工藤（慶）、船木の 3 名参加。

1 日目

領域別分科会 第5分科会、特別分科会

「すべての人に義務教育を！専門委員会」拡大委員会

2 日目

全体会 B「自主夜中からの活動紹介・報告」

以上いずれも、「つくる会」参加者が事前に文章にまとめ、遠友塾に報告しながら、当日報告するようにしていく。

3. について

上田札幌市長との話し合い 11月25日（金）午後11時半より

事前に、「話し合い趣旨」と参加者名簿提出（11月7日）

体験発表会の記録誌の作成と郵送

「きぼう」の発行

以上